第１学年　学年通信No２４

つ ぼ み

練馬区立上石神井中学校
令和６年１月２４日(水)

1月13日(土)にがん教育を行いました!!

講演内容は、
・がんという病気について
・がんの予防法について
・がん患者との共生について
の３点でした。生徒たちは、身近な事として捉え、真剣に話を聞いていました。
以下に、生徒たちが書いた感想を紹介します。

私は、身近な人に乳がんになって、治療を頑張っている人がいるから、今回の話で、その人とどうこれから向き合っていくか、考えることができました。その人に会ったときは、過度にやさしくするわけではなく、かわいそうと言ったり、悲しんだりするのではなく、今まで通りに患者ではない人と同じように接してあげることが大切だなと思いました。その人を不安にさせない心配させないようにしようと思いました。また、自分もがんになることは高いリスクであるから、若いうちからがん検診を定期的に受けようと思います。
１年Ａ組　内藤　咲良

櫻井先生、本日は講演会をして頂きありがとうございました。僕は、がんについての正しい理解、家族も支える必要があるというところが印象に残りました。早期発見で9割の人が治る。そう言われたので、自分のおじいちゃんやおばあちゃんをがん検診に行くように説得しようと思いました。がんが見つからないことを願いますが、もし、見つかったときは、不安にさせないというところを心がけようと思いました。自分が20歳になった時には、適度な運動や適度な食事を心がけ、がんに気を付けようと思いました。
１年Ｂ組　尾崎　夏空

今日は、がんについて詳しくわかりやすく教えていただき、ありがとうございました。私も、がんの予防のため、改善できる生活がたくさんありました。特に長期の休みなどが入ると、だらけた生活を送ってしまい、危ないと思いました。また、がんの患者さんについて、これまでは何も知らず、相手を不安にしてしまうような話をしてもおかしくなかったので、すごく助かりました。２人に１人もかかるとは思いもよらず、がんが怖くなりました。早期発見で９割の人が治ると聞き、がん検診の大切さが分かりました。私が特に驚いたのは、がん患者だけではなく支えている家族にも支援が必要だということです。これまで、がん患者の人だけが苦労していると思っていたのですが、支えている家族も苦労していることを知れました。ためになる授業ありがとうございました。
１年Ｃ組　関口　颯

がんは原因が分かるものと分からないものもあることが分かりました。私も家族などもがんにかかりたくないし、かかってほしくないので、今回教えてもらったがんの予防法をしっかりやってがんにかかりにくい体にしたいと思います。もし、かかってしまっても早期がんだと大体の人が治ることが分かったので、早く見つけて、もし、がんになってしまったらすぐ治したいなと思います。また、家族がなってしまっても自分達が不安にさせないようにしたいと思います。今回教えてもらったことを家族にも伝えて、予防をしっかりとやっていこうと思います。
１年Ｄ組　椎橋　穂花

左に掲載している写真は、「がん教育」の講師の方です。

〈今後の予定〉
１月 24 日(水)国際理解教育講演
１月 27 日(土)連合書き初め展(～28 日)
１月 29 日(月)～１月 31 日(水)
特別時間割(4時間授業)